

# 休耕田火災 工場の消火器で消す

松阪南消防署 林純薬工業の社員らに感謝状

瀧署長（前列右）から感謝状を受け取った太田工場長（同中央）と社員の皆さん。多気町の林純薬工業三重工場で（松阪南消防署多気分署提供）



松阪南消防署は二十三日、多気町の休耕田で起きた火災で、自主的に初期消火を行い延焼を防いだとして、同町仁田の林純薬工業三重工場の社員らに感謝状を贈った。

四日午後一時四十分ごろ、工場の南にある休耕田の枯れ草から出火したが、これに気付いた社員二十人が、工場中から消火器計十五個をかき集め、消火にあたった。署員が現場に到着

した時には、ほとんど火が消えていたという。

同工場で贈呈式があり、太田博彰工場長（五〇）が瀧伸行署長から感謝状を受け取った。太田工場長は「毎年、社員全員で消火器を使った訓練しており、今回の消火につながった」と話した。（奥村友基）